



ネパールに学校をつくる取り組みが10年の節目に！

区内に拠点を持つ特定非営利活動法人チャイルド・ファンド・ジャパンが主催する「杉並区民の手でネパールに学校を！」の取り組みが、今年で10年の節目を迎えました。この取り組みは、年賀状などの書き損じハガキを集めて、それらを原資にネパールに学校を建設するなど、子どもたちの学ぶ環境を整えるものです。3月19日、チャイルド・ファンド・ジャパンのメンバーやネパール日本研究センター代表などが、田中良区長を表敬訪問し、この10年の成果の報告や区民の協力に対し、感謝の意を表する予定です。

チャイルド・ファンド・ジャパンは、1975年より、アジアを中心に貧困の中で暮らす子どもの健やかな成長や家族と地域の自立を目指した活動をしています。支援地域の1つでもあるネパールを杉並区民が身近に感じるきっかけになれば、と2009年より「杉並区民の手でネパールに学校を！」の取り組みをスタートしました。

区内にはチャイルド・ファンド・ジャパンの事務局があり、また、2200を超えるネパール人が在住し、世界初の在外ネパール人学校「エベレスト・インターナショナルスクール・ジャパン」もあります。こうした環境もあって、チャイルド・ファンド・ジャパンからの協力要請を受け、杉並区は子どもたちの国際交流の良いきっかけになればと区立施設やすべての小中学校にチラシを配布し、書き損じハガキの回収ボックスを置いて協力することになりました。

これまでに6つの校舎がネパールで建設され、大勢の子どもたちが新しくきれいな教室で勉強できるようになりました。今回は、チャイルド・ファンド・ジャパンが田中良区長や井出隆安教育長に、この10年の取り組みの成果を報告するとともに、懇談を行う予定です。

■ 区長表敬訪問

- ・ 日 時 3月19日（木）午後3時30分～午後4時
- ・ 場 所 区役所東棟4階区長室
- ・ 主な出席者

チャイルド・ファンド・ジャパン副理事 福嶋美佐子氏

外務省国際協力局民間援助連携室室長 佐藤靖氏

ネパール日本研究センター代表 ジギャン・クマル・タパ氏（ネパール大使公式通訳）

エベレスト・インターナショナルスクール・ジャパン理事長 シュレスタ・ブパール・マン氏

【問い合わせ先】

文化・交流課 電話：03-3312-2111（代表）